



昭和大学病院のホームページ：<http://www.showa-u.ac.jp/SUH/>

昭和大学病院附属東病院のホームページ：<http://www.showa-u.ac.jp/SUHE/>

発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者 昭和大学病院長 板橋 家頭夫
編集責任者 広報委員長 中村 清吾
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL：03-3784-8000（代表）

看護次長就任のご挨拶

昭和大学病院 看護部 次長 小林 宏栄

このたび、平成28年4月1日付で、昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院の看護部次長を拝命致しました。就任後1か月が経ち、その責任の重さに身が引きしまる思いです。

私はこの昭和大学病院で看護師として出発いたしました。情緒漂う印象的な正面玄関だった旧本館、中央棟を建設する際に建てられた仮設棟、そして出来たばかりの中央棟の眩さ、昭和大学病院の変化を思いだしながら月日の流れを感じております。

私もその中で実践者として奮闘し、2003年に皮膚排泄ケア認定看護師を取得いたしました。その後褥瘡管理者、教育担当者、部署管理者の経験をしてまいりました。その中で周囲から温かな支援のある恵まれた環境で過ごしてきたと思っております。共に働く人たちの大切さを改めて感じるとともに、心より感謝しております。

現在超高齢化に伴い、医療をとりまく社会が多様化・複雑化しています。そして従来の病院完結型から、医療・ケアと生活が一体化した地域完結型の体制の転換へと、医療界は大きく急速な変化をしています。そのため医療は、病気を治すことに主眼を置く「治す医療」に加え、患者とその家族の生活を主眼に置きながら支援して行く「治し支える医療」が求められるようになってきています。

“患者とその家族の生活を主眼とする”ことは、看護そのものであり、これからのチーム医療のなかで看護師の役割は大きいと思っております。高齢化により、どんな高度な医療を駆使しても、完治困難な疾患を複数持つ患者は徐々に増加すると予測されます。その中で、急性期看護に加え、患者の人生を支えること、生活を軸足に置くことへの意識が、急性期病院における医療をさらに意味あるものにすると考えます。



医療において*EBMが重要であると同じように、患者さんの思いや価値観、希望に対し、真剣に向き合い、考えていくことがとても重要です。これは病院の理念である「患者本位の医療」であり、延いては建学の精神である「至誠一貫」のまごころを尽くした医療人の育成に繋がることだと思っております。

看護部は、今年度、新人看護職員152名、既卒者11名、学内異動者12名の新たに迎え、約1150名おります。チーム医療の一員としての看護の役割を發揮し組織や社会へ貢献できるよう、「人材」から「人財」へと育成する努力をしてまいりたいと思っております。今後とも皆様 の協力を賜り、ご指導・ご鞭撻の程、宜しく願いいたします。

*EBM (Evidence-Based Medicine)

根拠に基づく医療。「両親的に、明確に、分別を持って、最新最良の医学知見を用いる」医療のあり方のこと。

昭和大学病院・附属東病院では毎年病院目標を設定し、その目標に向かって全職員が一丸となって日々の業務に取り組んでいます。

平成 28 年度の病院目標はプロフェッショナリズムを掲げ、下記の 1～4 の項目を設定しました。



プロフェッショナリズム

- 1.患者本位の医療を推進する
 - *説明と同意の徹底
- 2.高度な医療安全管理体制を確保する
 - *急変時対応のトレーニング強化
- 3.進化したチーム医療を実践する
 - *多職種によるコミュニケーション力の強化
- 4.数値目標
 - *新入院患者数 昭和大学病院 1,700 人/月
同附属東病院 460 人/月
 - *手術件数 昭和大学病院 630 件/月
同附属東病院 315 件/月

職員はこれらの目標を念頭に昭和大学の理念である「※至誠一貫」を実践していきます。

「至誠一貫」

真心をもって何事にも立ち向かうという意味。
昭和大学病院は人の痛みが理解できる” 奉仕”
の志を持った臨床医の育成を最大の使命として、
教育と研究に取り組んでいます。



こどもの日会を開催しました

4月28日（木）、入院棟4階小児医療センターでこどもの日会が行われました。当日は鯉のぼりの工作や紙芝居のおはなしを聞き、鯉のぼりの歌を唄い、こどもたちは楽しい時間を過ごしました。



紙しばい読みきかせの様子



鯉のぼり作成の様子

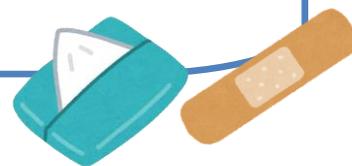
文責：管理課

看護の日

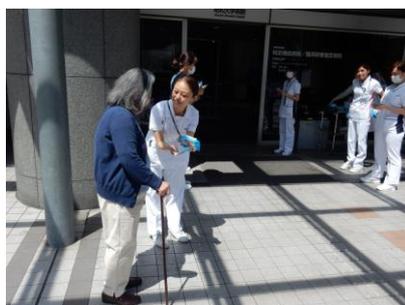


5月12日は看護の日です。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日に由来しています。また、看護の心や助け合いの心を老若男女問わず、誰もが育むきっかけとなるようにと制定されました。

当日は看護師が大学病院、附属東病院の正面玄関でウェットティッシュと絆創膏が配られました。



大学病院正面玄関で活動している様子



附属東病院正面玄関で活動している様子

文責：管理課

がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会（昭和大学病院）募集のご案内

研修会主催責任者 昭和大学病院 病院長 板橋 家頭夫
研修会企画責任者 緩和医療科 教授 樋口 比登実

平成 19 年がん対策基本法に基づくがん対策推進基本計画では、「平成 29 年 6 月までにすべてのがん診療に携わる医師が緩和ケアに関する研修を受講する」ことが求められています。これを受け、昭和大学病院でもこの厚生労働省の開催指針に沿った緩和ケア研修会を開催致します。この研修会を全日程修了すると厚生労働省承認の修了証が発行されます。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。



主 催：昭和大学病院

開 催 日：平成 28 年 7 月 30 日（土） 13：30～19：30（受付 13：00～）
平成 28 年 7 月 31 日（日） 9：00～18：00（受付 8：30～）
（実質的な研修時間：13 時間）

※全日程への出席が必須となります。

開催場所：昭和大学病院中央棟 7 階教育研修室・会議室

参 加 費：1,000 円（2 日目昼食代として）
※最終日の受付時に徴収いたします。

対 象 者：がん診療に携わる医師、メディカルスタッフ 定員 30 名

内 容：講義、ワークショップ、ロールプレイ等
（がん性疼痛等の身体症状および精神症状に対する緩和ケア、コミュニケーション）

申込締切：**平成 28 年 6 月 10 日（金）（定員に達し次第、締め切らせていただきます。）**

申込方法：gan-kyoten@ofc.showa-u.ac.jp ^ E-mail、または F A X：03-3784-8517
までご連絡ください。

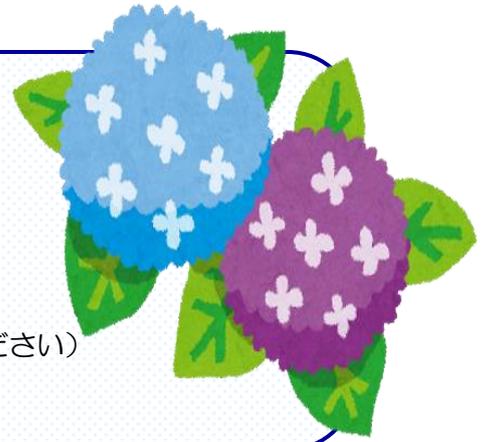
※ ご不明な点がございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
昭和大学病院 管理課 03-3784-8515（担当：渡邊・清水・小山）



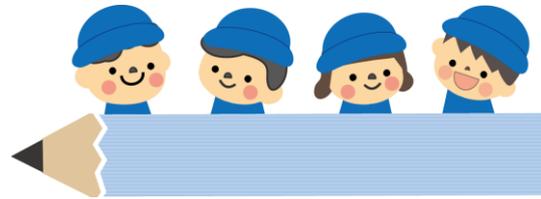
糖尿病教室について

昭和大学病院・附属東病院では糖尿病の専門スタッフ（医師・看護師・管理栄養士）がわかりやすく講義を行い、糖尿病について学ぶことができる糖尿病教室を毎月開催しております。興味のある方はぜひご参加ください。

- 開催日時：毎月第2水曜日 15:00～16:50
※6月のみ第一水曜日
- 場 所：昭和大学病院 中央棟7階研修室
- 持 ち 物：筆記用具 電卓（持参可能な方）
- そ の 他：参加費無料 申込手続き不要（当日開場に直接お越しください）



今後のスケジュール



日 程		テ ー マ
6月1日	12月14日	糖尿病の合併症が進んだときのお話！
7月13日	1月11日	糖尿病の合併症をおこさないためのお話！
9月14日	2月8日	おくすりのお話！～のみぐすり編～
10月12日	3月8日	おくすりのお話！～インスリン編～
11月9日		メタボリックに気をつけよう！



文責：管理課

薬学部教育がかつての4年制から「患者のための臨床教育」である6年制にシフトしてから、はや10年が経ちました。それに呼応するように「薬剤師の役割」も大きく変化し続けてきました。病と闘う患者さんに寄り添い、最も有効な薬物治療を最小限の副作用で提供するために、治療一つひとつに薬剤師として責任を持ち、さまざまな業務にチャレンジしている姿をみなさんもよく目にいただいているのではないかと思います。



かつては、「薬局」と一口に申し上げますと、「薬をセットして、病棟に上げる部署」という印象をもたれがちでしたが、現在は前述したように薬物治療に積極的に参画する薬剤師が病棟に常駐、あるいは色々な医療チームの一員として活躍しているのはご存知のとおりです。また我々の業務展開は入院患者にとどまらず、腫瘍センターでは外来患者への安全かつ有効な化学療法提供、あるいは医薬品の適正使用遵守にも深く関わっております。そのような多岐にわたる薬剤師業務を修得する薬剤師レジデントを育てるのも、薬局の大事な使命であります。

さらに特徴的であるのは、当院を始め附属病院の薬剤師の多くが薬学部の病院薬剤学講座の教育職員であり、技術系職員である薬剤師と一体となって教育に携わっていることです。これは全国に類をみません。薬局は、薬剤師として、教育職として、さらには研究者として意識の高い専門職集団であり続けたいと思っています。



薬局スタッフ

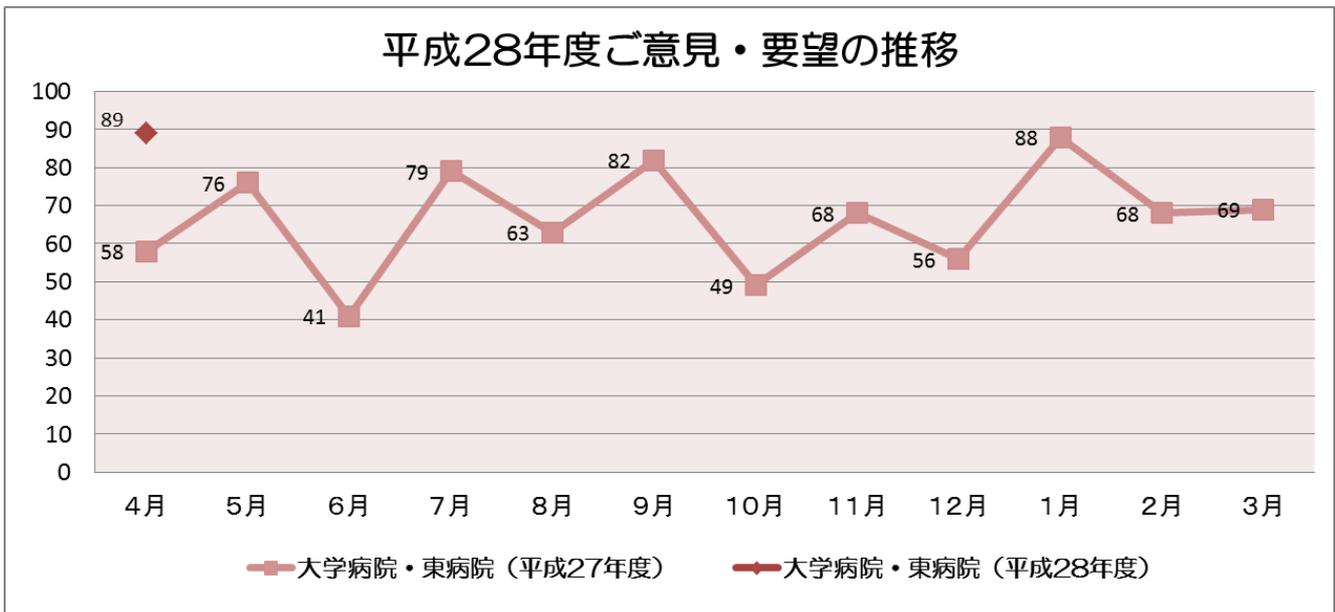
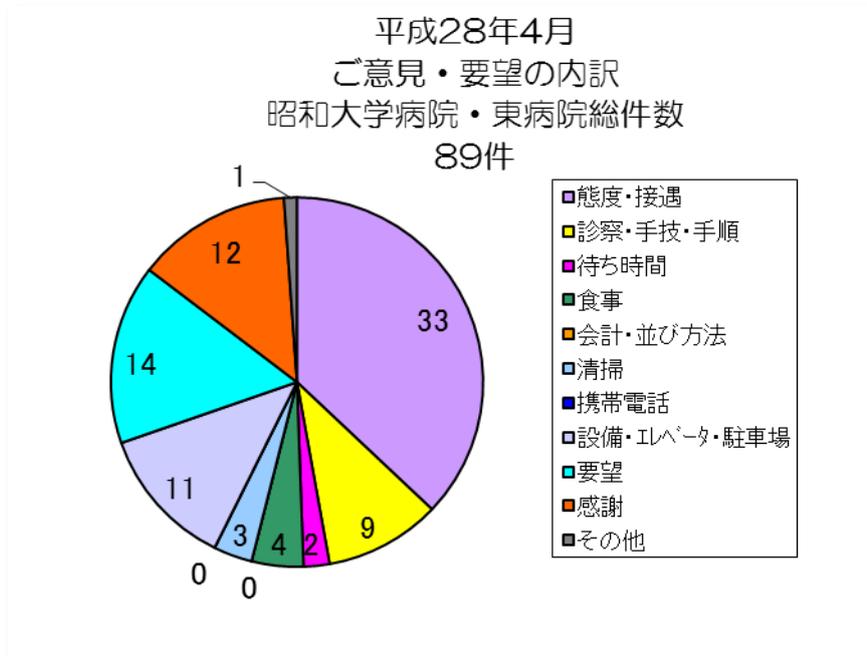


散剤の調剤業務



患者さんのご意見・要望

ご意見・要望	回 答	回答部署
<p>採血のとき針を抜く際、管を引っ張って抜かれました。こんなことは何十年も通っていますが初めてです。</p>	<p>針刺し事故を防止するため、昨年5月から病院内で新たに導入された翼状針を使用することになりました。そのため、抜針方法も変更になっておりますが、このたびは不安な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。</p> <p>改めて「使用法の変更」の案内を採血室内に掲示するようにいたします。</p>	<p>検査室</p>



各種お知らせ

第73回昭和大学病院院内コンサート

日時：平成28年6月4日(土) 15:00～
場所：中央棟1階ロビー
出演：コーロAmA ソリスト3人共演
内容：日本の四季の歌、花、夏の思い出、ふるさと 他

第18回東病院院内コンサート

日時：平成28年6月24日(金) 15:00～
場所：東病院3階デイルーム
出演：5人のギター共演
内容：アルハンブラの思い出、夏の思い出 他



編集後記

熊本地震におきまして、被災地及び周辺地域の被害にあわれた皆様、関係者の皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

6月に入り、梅雨のことを考えると少し憂鬱になる季節になりました。しかし、梅雨ならではの楽しみもあります。植物がどんどん育っていく様や、紫陽花の花の彩りもこの季節だけのものです。

気温がだんだんと上がり、体調を崩しやすい時期でもあります。毎日のちょっとしたことから、心身に気をつけて梅雨の季節を乗り切ってください。

臨床検査室 渡邊 聡

昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者さん本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんが受診しやすい、患者さんのQOLを重視した、質の高い医療を提供する。
- 地域医療機関との連携を推進し、特定機能病院としての医療を担う。
- 教育病院としての機能を充実して卒前・卒後の研修・実習および生涯教育を通して、質の高い医療人の育成を行う。
- 生命倫理を尊び、科学的根拠に基づいた高度な臨床研究を実施する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jpまでお願いいたします。
病院広報委員会委員：荒川 千春、伊藤 亜紀子、大嶽 浩司、河村 満、佐藤 久弥、鈴木 隆、田代 ゆい
田中 克巳、中村 清吾、二木 芳人、早川 友賀、平野 勉、結城 祐磨、吉田 仁、
渡邊 聡 (50音順)